

東日本大震災の被災図書館に学んだ震災訓練プログラム —「saveMLAKメソッド」の開発と実践—

図書館総合展2日目

2013年10月30日(水) 15:30～17:00

パシフィコ横浜 アネックスホール205

(図書館総合展第5会場)

東日本大震災を受け、様々な被害が図書館を襲いました。そのとき、その後、図書館では何が起きたかについて、宮城県内の公共図書館や大学図書館について実際に経験された熊谷、小陳両氏から講演をいただきます。図書館専用の防災訓練を意識したsaveMLAKメソッドを紹介し、未曾有の震災を教訓にし、これから私たちが将来の備えについて何ができるかについてのアイデアやどのような心構えが必要かについて共有できるフォーラムです。

<プログラム>

15:30 開演

15:30-15:50 「宮城県図書館と宮城県内公共図書館のそのとき、その後」

熊谷慎一郎(宮城県図書館企画管理部企画協力班主事<司書>)

15:50-16:05 「そのとき私たちができたこと」

—東北大学附属図書館が遭遇した東日本大震災—

小陳左和子(一橋大学学術・図書部学術情報課長

(前・東北大学附属図書館 情報サービス課長))

16:05-16:20 saveMLAKメソッドの紹介

江草由佳(国立教育政策研究所教育研究情報センター総括研究官)

16:20-16:55 総合討論

熊谷慎一郎、小陳左和子、江草由佳

鈴木光(総務省消防庁防災図上訓練指導員、防災ファシリテーター)

司会: 高久雅生(筑波大学図書館情報メディア系准教授)

16:55-17:00 まとめ

<参加申し込み>

<http://bit.ly/lf2103-saveMLAK>

参加申し込みフォームへ必要事項を入力の上、お申し込みください。

(席に空きがあれば当日参加も可能ですが、
できるだけ事前の参加申し込みをお願いいたします。
定員(200名)に達しだい締切ます)



saveMLAK

図書館総合展Webサイト: <http://2013.libraryfair.jp/node/1640>

Twitter: <https://twitter.com/saveMLAK>

ハッシュタグ #saveMLAK

Facebook: <https://www.facebook.com/saveMLAK>

問い合わせ先:

saveMLAKプロジェクト図書館総合展フォーラム担当(江草由佳)

event@savemlak.jp